



平成27年5月1日

各位

上場会社名 第一商品株式会社  
 代表者 代表取締役社長 山中 教史  
 (コード番号 8746)  
 問合せ先責任者 執行役員総務本部長 岡田 義孝  
 (TEL 03-3462-8011)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年10月31日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成27年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,603	1,200	1,200	528	34.20
今回修正予想(B)	6,336	34	441	△126	△8.19
増減額(B-A)	△1,266	△1,165	△758	△654	
増減率(%)	△16.7	△97.1	△63.2	—	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	6,398	△243	△19	62	4.03

#### 修正の理由

当第4四半期会計期間(平成27年1月1日～平成27年3月31日)における当社の業績は、第3四半期での原油価格の急落を受け、不透明感が台頭する中で主力商品の貴金属市場が活況を呈したことから、1月の国内商品先物取引売買高は好調に推移しましたが、2月に入り、欧州中央銀行の量的緩和策を背景とした欧州株の高騰や米国の好景気を受けたNYダウの高値更新、国内の経済・財政政策に刺激された株式市場の堅調な動きにより、実物資産から証券等への資金シフトが活発化し、加えてNY貴金属市場はギリシャ債務問題の懸念を受けて国内商品先物市場の取引も鈍化するなど、当社の売買高においてもその影響を受けることとなりました。

その後、緩やかに回復基調となりましたが、市場全体に模様眺めが強まったことから、最終的に当期上半期の損失を補うまでは至らず、業績予想を下回る結果となる見込みです。

以上の理由から、平成27年3月期の通期個別業績予想を、営業収益は6,336百万円、営業利益は34百万円、経常利益は41百万円、当期純損失は126百万円に修正いたします。

なお、期末配当につきましては、平成26年5月9日に公表の通り、1株当たり20円を予定しております。

(注)上記の業績予想につきましては、発表日現在における入手可能な情報に基づき算出しておりますので、実際の業績数値とは異なる場合があります。

以上